



平成28年8月15日

各 位

上場会社名 ヤーマン株式会社
 代表者 代表取締役社長 山崎 貴三代
 (コード番号 6630)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 宮崎 昌也
 (TEL 03-5665-7330)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年6月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年4月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年5月1日～平成28年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,545	637	625	389	68.23
今回修正予想(B)	9,896	1,463	1,462	956	167.66
増減額(B-A)	1,351	826	837	567	
増減率(%)	15.8	129.7	133.9	145.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年4月期第2四半期)	8,363	618	585	344	59.11

平成29年4月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,101	1,201	1,179	733	128.53
今回修正予想(B)	18,448	1,892	1,881	1,215	213.10
増減額(B-A)	1,347	691	702	482	
増減率(%)	7.9	57.5	59.5	65.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年4月期)	16,310	1,028	1,002	591	101.55

修正の理由

平成29年4月期第2四半期(累計)及び通期連結業績は、販売が好調であったことに加え、原価低減の取り組みが奏功したことや、為替が円高方向に推移した影響などにより、売上高・利益ともに予想を上回る見込みとなりました。第2四半期以降においては、新製品の研究開発やヤーマンブランドの浸透にも注力し、更なる業績拡大を目指してまいり所存です。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上